

日本共産党

4月9日川崎市議選

高津区の市会は  
あなたの一票を

小堀

しょうこ

こぼり 祥子

プロフィール

1970年川崎市生まれ。県立川崎北高校、東京都大田高等保育学院卒業。川崎、横浜、沖縄で保育士25年。党国会議員団秘書勤務。現在市議1期、環境委員会副委員長。

- 大山街道踏切内に歩道の確保を
- 久地駅橋上駅舎化、久地踏切に賢い踏切の導入を
- 平瀬川の浸水対策、堤防のかさ上げは住民合意で、左岸にポンプゲートを

政令市トップの財政力を

子育て・福祉・くらし・営業に

公式LINE



小堀しょうこ 検索

f t HP <http://kobori-shoko.jp/>

証紙



# 小堀しょうこは 市政を前に動かします!!

共産党の11議席で  
市民の願い実現しました



● 18歳まで医療費無料に  
全国では約半数の自治体がすでに実施

● 学校給食費を無料に  
東京23区の1/2が実施予定



● 給付型大学奨学金の創設

● 高すぎる国保料の引き下げ  
こどもの均等割なくし、1世帯年額1万円減額

● 特養ホームの待機者ゼロ、  
介護保険料の減額を

● 高齢者の補聴器費用の  
助成制度創設

● 市営住宅の増設、  
若者に家賃補助制度を  
当面、月1万円補助



● 中小企業に市独自の直接支援を

● 水害、地震対策の推進

● 地球温暖化対策、  
脱炭素化を推進し、  
経済・雇用活性化を



## 子育て・福祉・優先の市政へ

こどもの医療費

### 中学卒業まで拡充が実現!

2022年9月議会で、市長が拡充を約束。これまで40万筆以上の市民団体の署名が寄せられ、市議団が議会で述べ115回の質問を続けた成果です。9月から実施の予定ですが、1回500円の一部負担金は、そのままです。川崎市で18歳まで一部負担金を撤廃して医療費無料にするよう、さらに拡充をめざします。

- 産後ケア事業の拡充
- 認可保育園の増設
- 学校に事務支援員・障害者就業員の配置が実現
- 学校トイレの快適化が全校終了 など

### 市民の命、暮らしを守る

- 新型コロナ対策の要望書を第15次(2020年から2022年)まで市長に提出
- 学校の各教室にCO<sub>2</sub>モニター設置が実現
- 発熱外来が全行政区の休日急患診療所に拡大
- 台風19号(2019年)の被災者支援策30万円給付など実現
- 駅のホームドア設置実現、開かずの踏切対策 など

市民の願いに対する各党の態度は…

### 他党とここが違う!

川崎市議会で、国の意見書、請願への主要会派の態度

2020年度以降の定例議会から抜粋 (○賛成 ×反対)	共産	自民	公明	みらい	無所属
選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める意見書(2020年12月)	○	×	×	×	2名0
核兵器禁止条約の署名を求める意見書(2021年3月)	○	×	×	×	1名0
高齢者の医療費窓口2割負担廃止を求める意見書(2021年10月)	○	×	×	×	×
インボイス制度の実施中止を求める意見書(2022年3月)	○	×	×	×	×
川崎市独自の少人数学級推進を求める請願(2022年3月)	○	×	×	×	×
小児医療費助成制度の拡充を求める請願(2023年3月)	○	×	×	×	1名0
学校給食費の無料化を求める請願(2023年3月)	○	×	×	×	1名0

2022年12月議会では「旧統一教会による被害の救済・防止及び政治との癒着の一掃を求める国への意見書」を提案しましたが、他会派はすべて反対

共産党	自民党	公明党	みらい	無所属全員
○	×	×	×	×

### 財源はあります

市税収入は2年連続過去最大  
財政力は政令市トップ

- 市のためこみ金(減債基金)2,529億円(2021年度末)
- 臨港道路1,475億円など不要不急の大規模事業の見直し

# 大軍拡ノー

いま必要なのは対話の外交です

- 敵基地攻撃とは全面戦争への道
- 憲法9条を守り 平和なアジアへ

日本共産党の 小堀しょうこ 候補へ一票をお寄せ下さい